

スマートファイバアンプ

形E3NX-FA□□-IL□シリーズ

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用に際しては、次の内容をお守りください。

- 電気の知識を有する専門家がお取り扱いください。
- この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書はいつでも参照できるよう大切に保管してください。

オムロン株式会社

© OMRON Corporation 2025 All Rights Reserved.



★ 5 8 3 0 5 6 8 - 0 B *

(1/3)

警告

正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり、万一の場合には重傷や死亡に至る恐れがあります。また、同様に重大な物的損害をもたらす恐れがあります。

● 警告表示

△ 警告

安全を確保する目的で直接的なまたは間接的に人体を検出する用途に本製品は使用できません。人体保護用の検出装置として本製品を使用しないでください。



故障や発火の恐れがあります。定格電圧を超えて使用しないでください。



破裂の恐れがあります。AC電源では絶対に使用しないでください。



安全上の要点

以下に示す項目は安全を確保するうえで必要なことですので必ず守ってください。

- 下記の設置場所では使用しないでください。
 ①直射日光が当たる場所
 ②湿度が高く、結露する恐れがある場所
 ③腐食性ガスのある場所
 ④振動や衝撃が定格の範囲を超える場所
 ⑤水・油・化粧品の飛沫がある場所
 ⑥蒸気の当たる場所
 ⑦強電界・強磁界のある場所

・引火性、爆発性ガスの環境では使用しないでください。

・定格を超える開閉空隙環境では使用しないでください。

・操作や保守の安全性を確保するため、高圧機器や動力機器から離して設置してください。

・高圧線・動力線と本製品の配線は別配線してください。同一配線あるいは同一ダクトにすると誘導を受け、誤動作あるいは破損の原因になることがあります。

・負荷は定格以下で使用ください。

・負荷を短絡させないでください。

・負荷の接続を正しく行ってください。

・負荷を接続する前に入力・出力モードの設定が正しいかご確認下さい。

・電源の極性逆などの誤配線に注意して配線してください。使用しない入出力線がある場合は絶縁処理をしてください。

・連結して使用する場合は、必ず同一の電源またはマスタユニットに接続し、電源投入を同時にに行ってください。連結時の機能に影響を及ぼす可能性があります。

・ケーブルが破損した状態で使用しないでください。

・操作や保守の安全性を確保するため、高圧機器や動力機器から離して設置してください。

・高圧線・動力線と本製品の配線は別配線してください。同一配線あるいは同一ダクトにすると誘導を受け、誤動作あるいは破損の原因になることがあります。

・負荷は定格以下で使用ください。

・負荷を短絡させないでください。

・負荷の接続を正しく行ってください。

・負荷を接続する前に入力・出力モードの設定が正しいかご確認下さい。

・電源の極性逆などの誤配線に注意して配線してください。使用しない入出力線がある場合は絶縁処理をしてください。

・連結して使用する場合は、必ず同一の電源またはマスタユニットに接続し、電源投入を同時にに行ってください。連結時の機能に影響を及ぼす可能性があります。

・ケーブルが破損した状態で使用しないでください。

・操作や保守の安全性を確保するため、高圧機器や動力機器から離して設置してください。

・高圧線・動力線と本製品の配線は別配線してください。同一配線あるいは同一ダクトにすると誘導を受け、誤動作あるいは破損の原因になることがあります。

・負荷は定格以下で使用ください。

・負荷を短絡させないでください。

・負荷の接続を正しく行ってください。

・負荷を接続する前に入力・出力モードの設定が正しいかご確認下さい。

・電源の極性逆などの誤配線に注意して配線してください。使用しない入出力線がある場合は絶縁処理をしてください。

・連結して使用する場合は、必ず同一の電源またはマスタユニットに接続し、電源投入を同時にに行ってください。連結時の機能に影響を及ぼす可能性があります。

・ケーブルが破損した状態で使用しないでください。

・操作や保守の安全性を確保するため、高圧機器や動力機器から離して設置してください。

・高圧線・動力線と本製品の配線は別配線してください。同一配線あるいは同一ダクトにすると誘導を受け、誤動作あるいは破損の原因になることがあります。

・負荷は定格以下で使用ください。

・負荷を短絡させないでください。

・負荷の接続を正しく行ってください。

・負荷を接続する前に入力・出力モードの設定が正しいかご確認下さい。

・電源の極性逆などの誤配線に注意して配線してください。使用しない入出力線がある場合は絶縁処理をしてください。

・連結して使用する場合は、必ず同一の電源またはマスタユニットに接続し、電源投入を同時にに行ってください。連結時の機能に影響を及ぼす可能性があります。

・ケーブルが破損した状態で使用しないでください。

・操作や保守の安全性を確保するため、高圧機器や動力機器から離して設置してください。

・高圧線・動力線と本製品の配線は別配線してください。同一配線あるいは同一ダクトにすると誘導を受け、誤動作あるいは破損の原因になることがあります。

・負荷は定格以下で使用ください。

・負荷を短絡させないでください。

・負荷の接続を正しく行ってください。

・負荷を接続する前に入力・出力モードの設定が正しいかご確認下さい。

・電源の極性逆などの誤配線に注意して配線してください。使用しない入出力線がある場合は絶縁処理をしてください。

使用上の注意

・DINレールへの取り付け時には、カチッと音がするまで取り付けてください。

・コネクタタイプを使用する場合、感電や短絡防止のため、使用しない連続用電源端子には保護用シール(コネクタ形E3X-CNシリーズに付属)を貼ってください。

・コードの延長は30m以下にしてください。延長は0.3mm²以上のコードをご使用ください。コード延長でアンプユニット接続時は電源電圧24~30Vでご使用ください。IO-Link通信で使用の場合はマスタユニットとセンサ間の配線長は20m以下にしてください。

・コード部に加わる力は下記の値以下にしてください。コードが折まれた状態で使用しないでください。

・引張り40N以下、トルク1.1N·m以下、押圧20N以下、屈曲29.4N以下

・アンプユニットをアンブリッジにて固定した状態で、引張り・圧縮・ねじりなどの無理な力を加えないでください。

・保護カバーは必ず装着した状態で使用してください。誤動作の危険があります。

・電源投入直後は使用環境に応じて受光量・測定値が安定するまで時間がかかる場合があります。

・電源投入後、200ms以上経過後に検出が可能となります。

・モバイルコンソール形E3X-MC11、形E3X-MC11-SV2、形E3X-MC11-Sは使用できません。

・形E3C/E3C形E3Xは相互干渉機能が働きません。

・IO-Linkマスタユニットに複数のアンプユニットを接続する際は、ch番号を手動で指定してください。自動設定の場合、直し・認識できず相互干渉機能が働かない場合があります。

・過大なセンサ光が入光した場合は、相互干渉機能が十分に機能せずに誤動作する場合があります。その場合はしきい値を大きく設定してください。

・万が一、異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、電源を切った上で、当社支店・営業部までご相談ください。

・消掃にはシンナー、ベンジン、アセトン、灯油類は使用しないでください。

・アンプユニットはEEPROMメモリを使用して設定情報を保存しています。メモリの書き換え回数(100万回)を超えた場合は、メモリエラーが表示されますのでアンプユニットの交換が必要です。ゼロリセット、しきい値変更、チューニングなどを実施するメモリのデータを書き換えます。

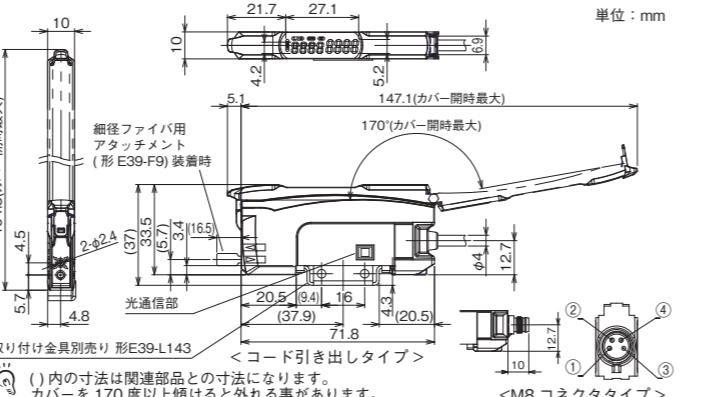
・この製品は該当する規制(法令)に従って廃棄してください。

パッケージ内容の確認

・アンプユニット1台・取扱説明書(本書)各1部(日本語、英語)・インデックスリスト・コンプライアンスシート

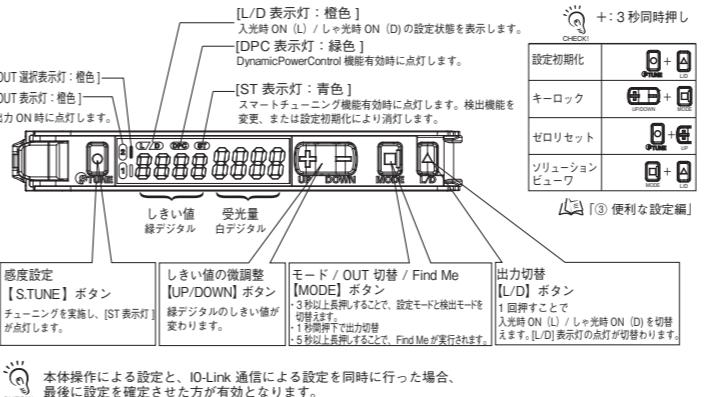
1 設置編

1-1 外形寸法図



2 設定編

2-1 操作・表示早見表



2-2 出力切替方法

L/Dボタンを押します。

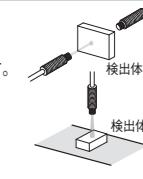
透過形: 検出体ありでONさせる場合は、「しゃ光時ON」に設定します。

L/D表示灯の(D)が点灯します。

反射形: 検出体ありでONさせる場合は、「入光時ON」に設定します。

L/D表示灯の(L)が点灯します。

遮光時ON/入光時ONは出力1,2個別に設定できます。



2-3 しきい値の微調整

UP/DOWNボタンで調整します。しきい値が大きくなります。
CHECK: CHECK

LONG: 長押しして高速で調整できます。

1000 2 130

2-4 チャンネル切替

■ OUT選択表示灯が切り替わり、設定内容を切替えます。

1. [検出モード]で□ボタンを押してください。2. OUT選択表示灯(出力1/出力2)が切り替えられます。

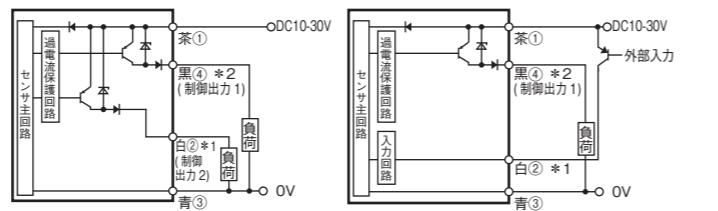
出力2でも、Light-ON/Dark-ONは切替え可能です。(2-2参照)

出力2では、チューニング時行いません。パワーチューニング調整を行いたい時は、出力1に切り替えてください。

1-2 入出力段回路図

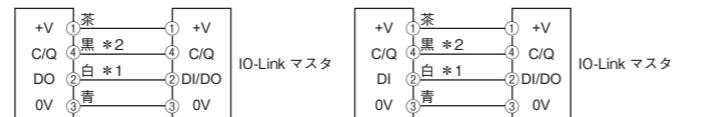
■ SIOモード(標準I/Oモード) E3NX-FA51-IL3/FA54-IL3(PNPタイプ)

Pin2(白線)を出力として使用する場合 Pin2(白線)を外部入力として使用する場合



■ IO-Linkモード E3NX-FA51-IL3/FA54-IL3(PNPタイプ)

Pin2(白線)を出力として使用する場合 Pin2(白線)を外部入力として使用する場合



1-3 アンプユニットの取付け

■ DINレールへの取付け

- ファイバユニット挿入部側のツメをレールにかけます。
- フックがカチッと音がするまで押し込みます。

■ DINレールからの取外し

- 本体を矢印1の方向へ押します。
- 1をしながら矢印2の方向へ持ち上げます。

■ 連結して使用する場合

- アンプユニットを1台ずつDINレールに取り付けます。
- 省配線コネクタ使用時は、Aに親コネクタ、Bに子コネクタを装着して下さい。
- アンプユニットが密着するまで、アンプユニットをスライドさせます。(矢印3)(省配線コネクタタイプは親コネクタと子コネクタもしくは子コネクタと子コネクタが接続していることを確認して下さい。)
- 振動で離れないように、別売のエンドプレート(形PFP-M)でアンプをしっかりとささでください。(矢印4)
- ドライバーでエンドプレートのネジを締めてください。(矢印5)

最大連結可能な台数は30台です。

振动等がある場合は、アンプユニット単体でもエンドプレートを使用してください。

保護カバーは必ず装着した状態で使用してください。誤動作の危険があります。

電源投入直後は使用環境に応じて受光量・測定値が安定するまで時間がかかる場合があります。

電源投入後、200ms以上経過後に検出が可能となります。

モバイルコンソール形E3X-MC11、形E3X-MC11-SV2、形E3X-MC11-Sは使用できません。

形E3C/E3C形E3Xは相互干渉機能が働きません。

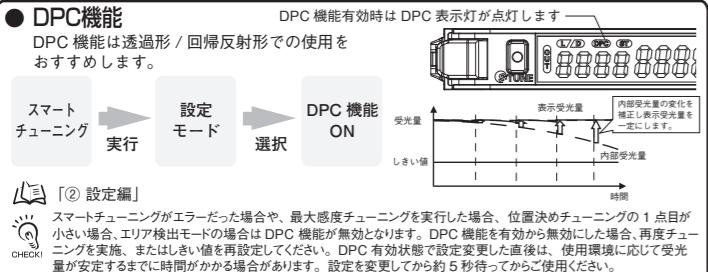
IO-Linkマスタユニットに複数のアンプユニットを接続する際は、ch番号を手動で指定してください。自動設定の場合、直し・認識できず相互干渉機能が働かない場合があります。

過大なセンサ光が入光した場合は、相互干渉機能が十分に機能せずに誤動作する場合があります。その場合はしきい値を大きく設定してください。

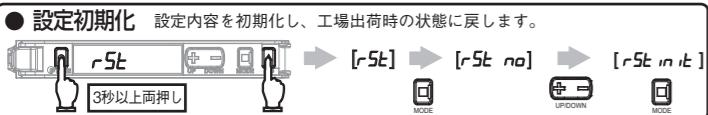
万が一、異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、

3 便利な設定編

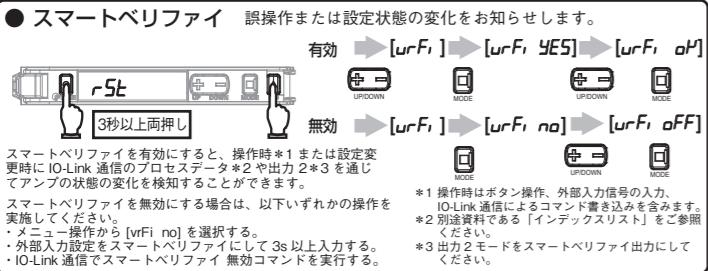
ほこりや汚れで受光量が変化しても安定して検出したい場合



設定を初期化したい場合



誤操作を検知したい場合



設置した場所を知りたい場合



4 メンテナンス編

4-1 トラブルシューティング

● トラブルシューティング

トラブル	原因	対応方法
表示部に何も表示しない	電源が入っていないか、断線しています。	配線及びコネクタ接続の見直し、電源電圧・電源容量の見直しを行ってください。 ^{*1}
デジタル表示に何も表示しない	エコ機能がONになっています。	エコ機能をOFFしてください。 ^{*2}
しきい値が最小でも検知・検出できない	GIGAモードに設定すると、投光パワーが大きくなり受光量が増加します。 ^{*2}	
OUT表示灯が点滅する	相互干渉等が影響しています。	アンプの連絡状態を確認して、電源を再投入してください。 ^{*3}
受光量がマイナス表示になる	ゼロリセット機能が効いています。	ゼロリセットを解除してください。 ^{*4}
画面に「LoF」が表示されています。	投光OFF状態となっています。	IO-Link通信で投光OFFコマンドもしくは外部入力による投光OFF解除を実行してください。
設定が分からなくなってしまった	-	設定初期化を行ってください。 ^{*4}
受光量表示が変動する	ほこりや汚れ、温度変化・振動等が影響しています。	DPC機能を使ごとににより、受光量表示が安定します。 ^{*4}
画面に「Lo b Lo b」が表示され、動作しない	コマンドが実行されています。	電源再起動してください。
投光が光らない	ch番号設定 ^{*2} を手動にした状態で連接切換が発生しています。	アンプの連絡状態を確認して、電源を再投入してください。それでも直らない場合は本体の故障の恐れがありますので、アンプユニットを交換してください。

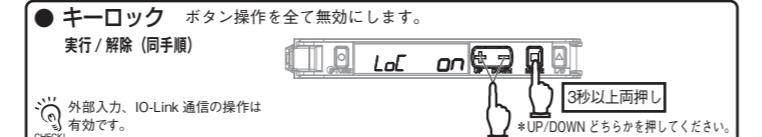
*1 [1-2 入出力回路図]
*2 [5 詳細設定編]
*3 [3 便利な設定編]
*4 [1-3 アクセサリーの取り付け]

● エラー表示

エラー名 / 表示	原因	対応方法
DPCエラー ^{*1} 2000 4000	受光量がほこりや汚れにより低下しています。 ^{*2}	ファイバユニットの検出面などを拭き取り、受光量を復帰させ、再度スマートチューニングしてください。 ^{*2}
EEPROMエラー [*] E-RE	内部データの読み出し書き込みに失敗しています。	電源を再投入してください。復帰しない場合は、設定初期化を行ってください。 ^{*3}
キーロック [*] LoR	キーロックが有効になっています。	LoC状態のときキーロックを解除してください。 ^{*3}
負荷短絡検知エラー [*] E-SL	制御出力に過電流が流れています。	配線及びコネクタ接続を見直してください。 ^{*4}
設定変更実行エラー [*] I-nL Err	設定変更、またはEEPROMへ書き込み中です。	投光OFF状態のときは設定初期化はできません。投光OFF解除してから再度実施してください。EEPROMへ書き込み中では設定初期化はできません。数秒間停止をいたしました後再度実施してください。

*1 DPC表示灯が点滅します。
*2 [5 スマートチューニング]
*3 [3 便利な設定編]
*4 [1-2 入出力回路図、4-2 定格/仕様]
*5 使用上の注意に記載されているEEPROMメモリの内容をご確認ください。

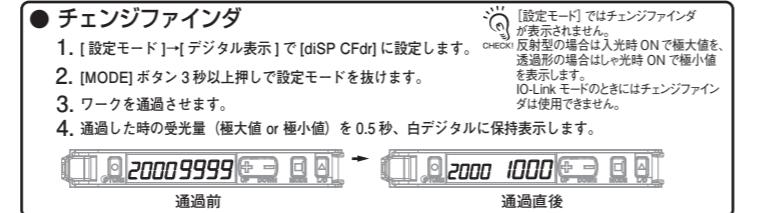
誤操作を防ぎたい場合



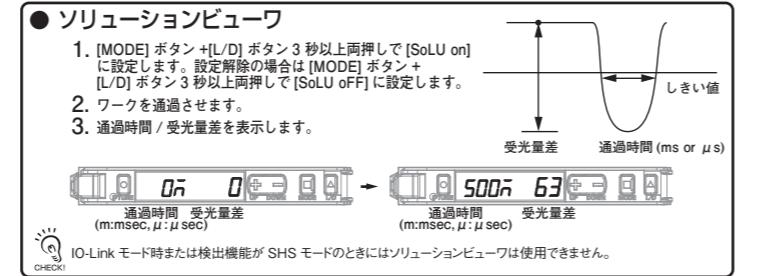
受光量表示を0にしたい場合



高速な検出体通過時の受光量を見たい場合



ワーカが検出可能かを判断したい場合

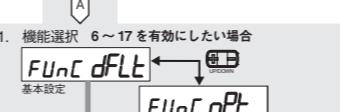


5 詳細設定編

□ 出力1/出力2別に設定する項目は出力別にOUT選択表示灯が点灯します。
CHECK! IO-Link通信時はしきい値(緑デジタル)表示箇所に「Lo-L」が表示します。

機能選択モードでは以下の機能設定ができます。
機能遷移を表示している内容は、工場出荷時の内容です。

□ 1. 機能選択 6~17を有効にしたい場合



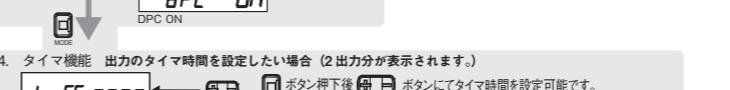
□ 2. 検出機能 受光量および応答時間を変更したい場合



□ 3. DPC機能 受光量が変化しても安定して検出したい場合



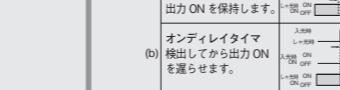
□ 4. タイム機能 出力のタイム時間を設定したい場合 (2出力分が表示されます。)



□ 5. パワーチューニングレベル 受光量目標値(パワーチューニングレベル)を変更したい場合



□ 1. 機能選択 [dFLt] の場合



□ 6. ch番号設定 ch番号を自動または手動で指定したい場合



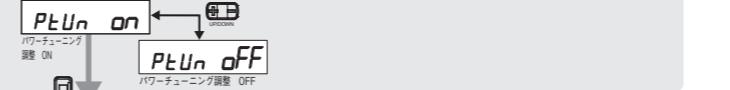
□ 7. パワーチューニング ON/OFF 設定 チューニング時の光量調整をON/OFFしたい場合



□ 8. パーセントチューニング 透明体や微小物体を検出した場合 (2出力分が表示されます。)



□ 9. 出力1モード 出力1の出力モードを変更したい場合



□ 10. Pin2設定 Pin2(白線)の入出力を変更したい場合



□ 11. 出力2モード 出力2の出力モードを変更したい場合(Pin2設定が外部入力の場合は設定モードに表示されません)



□ 12. 外部入力 外部入力の種別を変更したい場合(Pin2設定が出力の場合は設定モードに表示されません) *5,*6



5 詳細設定編

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

□

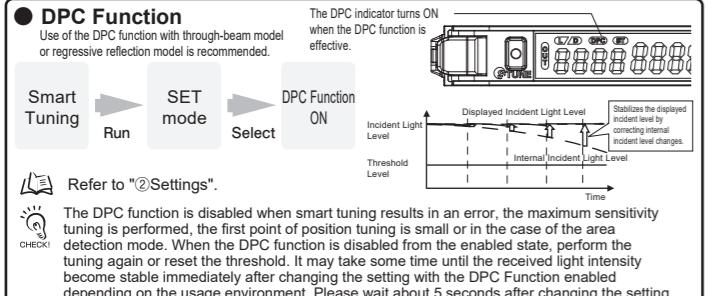
□

□

<p

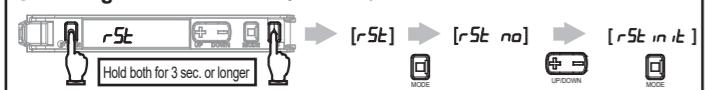
3 Convenient Setting Features

For Stable Detection Regardless of Received Light Intensity Changed due to Dust or Dirt

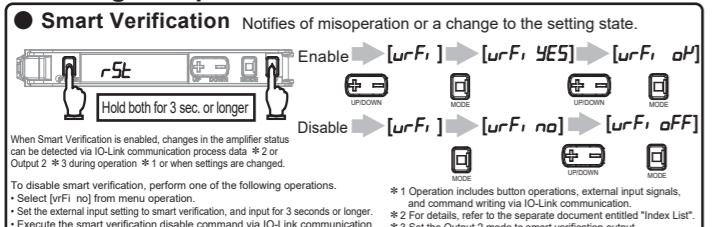


Initializing Settings

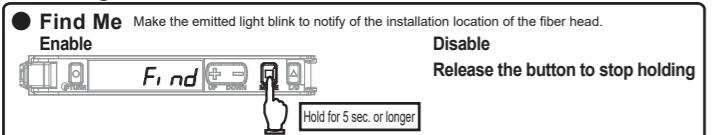
Setting Reset



Detecting Misoperation



Checking the Location Where Installed



4 Maintenance

4-1 Troubleshooting

Troubleshooting

Problem	Cause	Remedy
Nothing is shown on the indication.	No power supplied or the cable broken	Check the wiring, connector connection, power supply voltage and power supply capacity again.*1
Nothing is shown on the digital indication.	Eco mode is ON.	Turn OFF Eco mode.*2
Sensing/Detection not possible despite the minimum threshold level	Detection set to a small light level mode Dust or dirt influences	Setting GIGA Mode increases emission power and light intensity.*2
The OUT indicator blinking	Mutual interference or other reason	Check the Amplifier Units mounted in a group and turn ON the power again.*3 When multiple units are connected with an IO-Link master unit, specify the channel number settings manually.*2
Incident light level displayed in a negative value	The zero reset function is enabled.	Cancel the zero reset function.*4
"LoF" is displayed on the screen and the LED does not emit light.	The state is emission OFF.	Execute the emission OFF cancel command via IO-Link communication or emission OFF cancel by external input.
Lost tracking of the settings made	-	Reset the settings.*4
The light intensity level display changes.	Affected by dust or dirt, temperature change, vibration, etc.	The receiving light intensity display is stabilized using the DPC function.*4
"LoC" is displayed on the screen and the product does not operate.	The back-to-box command is executed via IO-Link communication.	Restart the power supply.
Light is not emitted.	Disconnection of the connected units has occurred while the Channel Number Setting #2 is set to manual.	Check the Amplifier Units mounted in a group and turn ON the power again. If the problem is still not resolved, a unit may have failed.

*1 Refer to "1-2 Input/Output Circuit Diagram"

*2 Refer to "③Detailed Settings".

*3 Refer to "1-3 Mounting Amplifier Unit"

*4 Refer to "③Convenient Setting Features"

Error Display

Error Name / Display	Cause	Remedy
DPC Error #1 	The incident light level has deteriorated due to dust or dirt.	Wipe the dust off the Fiber Unit detection surface or other relevant areas and recover the original incident light level. Then, perform Smart Tuning.*2
EEPROM error 	Failed internal data read/out	Turn ON the power again. Reset the settings if the error is not corrected.*3 If the error remains, the error is caused by memory failure such as rewrite count exceeded. Please replace the amplifier unit.*5
Key lock 	The key lock function enabled	When in the LoC state, cancel the key lock.*3 When in the ClOc state, cancellation by button is not possible. Cancel the key lock with the OD command (index 71).
Load short circuit detection error 	Over current flowing to the control output	Check wiring and connector connection again.*4
Setting change execution error 	Setting change or writing to the EEPROM are disabled.	In the emission OFF state, setting initialization is disabled. Cancel the emission OFF state before trying again. While writing in the EEPROM, setting initialization is disabled. Wait for a couple of seconds and try again.

*1 The DPC indicator blinks.

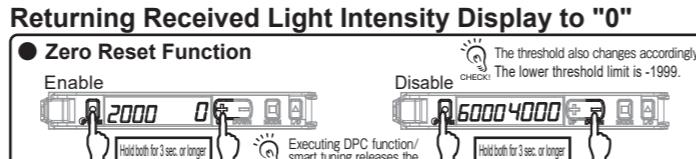
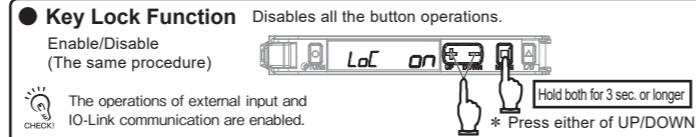
*2 Refer to "②Smart Tuning".

*3 Refer to "③Convenient Setting Features".

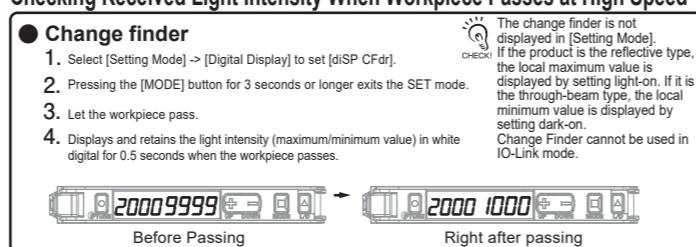
*4 Refer to "1-2 Input/Output Circuit Diagram" and "4-2 Ratings and Specifications".

*5 Check the contents of the EEPROM memory described in PRECAUTIONS FOR CORRECT USE.

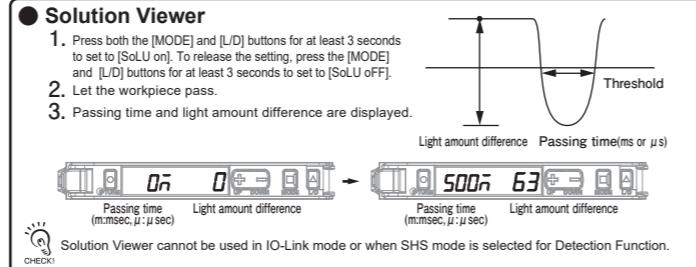
Preventing Malfunction



Checking Received Light Intensity When Workpiece Passes at High Speed



Determining If Workpiece is Detectable



5 Detailed Settings

Hold **MODE** button for 3 seconds or longer to enter SET mode.

SET mode provides the following function settings. The initial display shown after transition from one function to another represents the factory default.

For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.

• When IO-Link communication is performed, "LoL" is displayed on the threshold (green digital) display part.

• For items that are set separately for Output 1/output 2, an OUT Selection Indicator will light for each respective output.



1. 通信仕様

形式	E3NX-FA51-IL3/FA54-IL3
伝送速度	COM3 (230.4kbps)
最小サイクルタイム	1.1ms
プロセステータ長	4byte
ペンタID	612 (0x0264)

2. デバイスID

形式	デバイス ID
E3NX-FA51-IL3/ FA54-IL3	393217 (0x060001)

IO-Link設定ファイル(IODDファイル)は当社Webサイト
(www.fa.omron.co.jp)からダウンロードしてください。



©OMBON Corporation 2025. All Rights Reserved.

©MMXII Corporation

3. プロセステータ

bit | 7 | 6 | 5 |

bit	,	0	1
PDO			

3. プロセスデータ

* 1 検出値出力は上位 8bit、下位 8bit を合わせて 16bit のバイナリ出力として扱います。投光 OFF 中の PD の検出値は 0xFFFF

4. サービスデータ

インデックス	サブインデックス	項目	バックアップ情報 ＊1＊3	フォーマット	アクセス	データ長	初期値	スマートファイ アラーム＊2	選択範囲	備考
0	0	ダイレクトパラメータページ1	-	Record	R/W	16byte	-	-	-	
1	0	ダイレクトパラメータページ2	-	Record	-	-	-	-	-	未使用
2	0	システムコマンド	-	UInteger	W	1byte	-	0x7E: Locator Start 0xF: Locator Stop 0x81: Application Reset 0x82: Restore Factory Settings 0x83: Back-to-Box		Locator Start: 表示と投光が点滅します。 Locator Stop: 表示と投光の点滅が停止します。 Application Reset: Index24 ~ 26 の Tag 情報を除く設定可能パラメータを工場出荷状態に戻します。 Restore Factory Settings: Index24 ~ 26 の Tag 情報を含む設定可能パラメータを工場出荷状態に戻します。 Back-to-Box: Index24 ~ 26 の Tag 情報を含む設定可能パラメータを工場出荷状態に戻します。実行後は IO-Link 端子が切り離されたときにセンサ動作が停止し、IO-Link マスターからのセンサ取り外し待ち状態となります。
3	0	データストレージ	-	Record	R/W	-	-	-	-	IO-Link マスターとの間で設定をバックアップ・リストアするときに使用します。＊3
13	1	Profile Characteristic	-	UInteger	R	2byte	-	0x4000: Identification and Diagnosis		
	2		-	UInteger	R	2byte	-	0x8101: Locator		IO-Link の機能として E3NX-FA-IL3 が対応している種別を表示しています。＊3
	3		-	UInteger	R	2byte	-	0x8103: TeachRecommended		
14	0	PDIInput Descriptor	-	Octet	R	9byte	-	-	-	* 3
16	0	ベンダ名	-	String	R	64byte	-	OMRON Corporation		
17	0	ベンダテキスト	-	String	R	64byte	-	オムロン株式会社		
18	0	プロダクト名	-	String	R	64byte	-	-		代表形式 フル形式
19	0	プロダクトID	-	String	R	64byte	-	-		
20	0	プロダクトテキスト	-	String	R	64byte	-	-		センサ種類
21	0	シリアルナンバー	-	String	R	8byte	-	-		
22	0	ハードウェアバージョン	-	String	R	4byte	-	-		
23	0	ファームウェアバージョン	-	String	R	4byte	-	-		
24	0	アプリケーション固有タグ	○	String	R/W	32byte	*****	1-0 任意		
25	0	機能タグ	○	String	R/W	32byte	*****	1-1 任意		
26	0	ロケーションタグ	○	String	R/W	32byte	*****	1-2 任意		
36	0	デバイス状態	-	UInteger	R	1byte	-	-	0x00: 正常 0x01: DPC エラー、連続切断アラーム、スマートファイアラーム（設定 / 操作） 0x04: EEPROM エラー、負荷短絡エラー	
37	0	デバイス詳細状態	-	Record	R	30byte	-	0x1800: 内部故障 0x9200: ナンバーステータ異常 0x7710: 制御出力 2 負荷短絡		詳細は 5. イベント機能を参照ください。
40	0	プロセス入力データ	-	Record	R	-	-	-	-	

インデックス	サブインデックス	項目	パケットアドレス ※1 * 3	フォーマット	アクセス	データ長	初期値	スマートベリファイ フラグ※2	選択範囲	備考
70	0	機能選択(詳細設定)	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	1-11	0x00: 基本設定 0x01: 詳細設定	
71	0	キーロック	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	1-12	0x00: OFF 0x01: ON(有効 / ボタン解除可) 0x02: ON(有効 / ボタン解除不可)	
73	0	外部入力	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	1-13	0x00: OFF 0x01: デューニング 0x02: パワーチューニング 0x03: 投光 OFF 0x04: セロリセット 0x0A: スマートベリファイ	インデックス 110 の Pin2 設定が「Input(入力)」選択時のみ有効
74	0	EEPROMへの書き込み	○	UInteger	R/W	1byte	0x01	1-14	0x00: OFF(無効) 0x01: 有効	
82	0	検出機能(感度・応答時間)	○	UInteger	R/W	1byte	0x01	1-15	0x00: SHS 最速モード 0x01: HS 高速モード 0x02: STND 標準モード 0x03: GIGA ギガモード	
83	0	ヒステリシスマード	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	1-16	0x00: 標準(自動設定) 0x01: ユーザ設定	
88	1	出力1しきい値 (通常モード/エリアモード Low)	○	Integer	R/W	4byte	28	1-17	-1999 ~ 9999	インデックス 90 の出力1モードが「エリア」以外の場合、通常しきい値が対象 インデックス 90 の出力1モードが「エリア」の場合、しきい値 Low が対象
	2	出力1しきい値(エリアモード High)	○	Integer	R/W	4byte	28	1-18	-1999 ~ 9999	
89	0	出力1論理	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	1-19	0x00: L-ON 0x01: D-ON	
90	0	出力1モード	○	UInteger	R/W	1byte	0x01	1-20	0x00: 無効 0x01: 通常検出 0x02: エリア 0x03: 微分	
91	0	出力1ヒステリシス幅	○	Integer	R/W	4byte	37	1-21	0 ~ 9999	インデックス 83 が「ユーザ設定」時のみ有効
92	0	出力2しきい値	○	Integer	R/W	4byte	28	1-23	-1999 ~ 9999	
93	0	出力2論理	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	1-24	0x00: L-ON 0x01: D-ON	
94	0	出力2モード	○	UInteger	R/W	1byte	0x01	1-25	0x00: 無効 0x01: 通常検出 0x02: ターム出力 0x03: チラー出力 0x04: 微分 0x05: スマートベリファイ出力	
95	0	出力2ヒステリシス幅	○	Integer	R/W	4byte	37	1-26	0 ~ 9999	インデックス 83 が「ユーザ設定」時のみ有効
100	0	エコ機能	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	1-28	0x00: OFF 0x01: ON 0x02: LO	
101	0	出力選択表示	○	UInteger	R/W	1byte	0x01	1-29	0x01: 出力1 0x02: 出力2	
102	0	DPC機能	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	1-30	0x00: OFF 0x01: ON	
104	0	パワーチューニングレベル	○	UInteger	R/W	2byte	9999	2-0	100 ~ 9999	
106	0	パワーチューニング設定	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	2-2	0x00: ON 0x01: OFF	
108	1	出力1バーセントチューニング	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	2-4	0x00: OFF 0x01: ON	
	2	出力1バーセントチューニングレベル	○	Integer	R/W	4byte	-6	2-5	-99 ~ 99(単位:1%)	
109	1	出力2バーセントチューニング	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	2-6	0x00: OFF 0x01: ON	
	2	出力2バーセントチューニングレベル	○	Integer	R/W	4byte	-6	2-7	-99 ~ 99(単位:1%)	
110	0	Pin2設定	○	UInteger	R/W	1byte	0x00	2-8	0x00: 出力 0x01: 外部入力	
	1	出力1微分しきい値	○	Integer	R/W	4byte	20	2-9	-1999 ~ 1999	
111	2	出力1微分応答時間	○	UInteger	R/W	1byte	0x01	2-10	0x01: 250us 0x02: 500us 0x03: 1ms 0x04: 10ms 0x05: 100ms	
	1	出力2微分しきい値	○	Integer	R/W	4byte	20	2-11	-1999 ~ 1999	
112	2	出力2微分応答時間	○	UInteger	R/W	1byte	0x01	2-12	0x01: 250us 0x02: 500us 0x03: 1ms 0x04: 10ms 0x05: 100ms	
113	0	警報出力レベル	○	UInteger	R/W	1byte	50	2-13	0 ~ 100(単位:1%)	
118	0	ゼロリセットレベル	-	Integer	R	2byte	0	2-14	0~9999	
122	0	ch番号設定	○	UInteger	R/W	1byte	0	2-16	0~30	0(Auto): ch番号自動認識 1~30: ch番号
160	0	稼働時間	-	UInteger	R	4byte	-	-	0 ~ 131071(単位:1h)	
169	1	スマートベリファイフラグ1*5	-	UInteger	R	4byte	-	-	-	0x00: 設定変更なし 0x00以外: 該当bitの設定変更あり
	2	スマートベリファイフラグ2*6	-	UInteger	R	4byte	-	-	-	0x00: 設定変更なし 0x00以外: 該当bitの設定変更あり
170	0	出力1チューニングエラー種別	-	UInteger	R	1byte	-	-	0x00: エラーなし 0x01: Over Error 0x02: Low Error 0x04: Near Error	
171	0	出力2チューニングエラー種別	-	UInteger	R	1byte	-	-	0x00: エラーなし 0x01: Over Error 0x02: Low Error 0x04: Near Error	
172	0	受光量生值	-	Integer	R	2byte	-	-	-	受光量の生値を読み出します DPC有効時は捕正前の受光量を読み出します 微分設定時は通常の受光量を読み出します
174	0	現在レート	UInteger	R	1byte	-	-	-	-	現在レートを読み出します

5. イベント機能

イベントコード	イベント名	種類	内容	処置・対策
0x1800	内部故障	異常	アンプユニットが故障している可能性があります。	アンプユニットを再起動してください。異常が再発する場合は、アンプユニットを交換してください。
0x6320	サービスデータ異常	異常	IO-Link 通信で書き込まれた設定（サービスデータ）に不整合が発生しています。	システムコマンドの設定初期化を実行し、設定値を初期化してください。 サービスデータのインデックス 2 を参照ください。
0x7710	制御出力 2 負荷短絡	異常	制御出力 2 に過電流が流れています。	センサとの配線を確認し、負荷電流が定格内であることを確認してください。

ご承諾事項

当社商品は、一般工業製品向けの汎用品として設計・製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用を意図しております。お客様が当社商品をこれらの用途で使用される際には、当社は当社商品に対して一切保証いたしません。ただし、次に掲げる用途であっても当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。

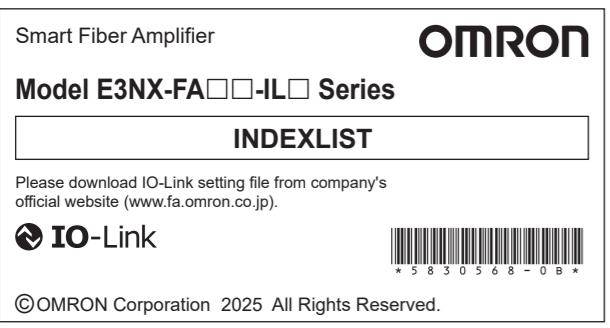
- (a) 高い安全性が必要となる用途（例：原子力制御装置、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娛樂設備、医用機器、安全装置、その他生体・身体に危険が及びうる用途）
- (b) 高い信頼性が必要なる用途（例：ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など）
- (c) 嚴しい条件または環境での用途（例：屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受け取る設備など）
- (d) カタログ等に記載のない条件や環境での用途

*^aの(b)に記載されている他、本カタログ等記載の商品は自動車（二輪車含む。以下同じ）向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないで下さい。自動車搭載用商品については当社営業担当者にてご相談ください。

*上記は適合用途の条件の一部です。当社のペーパー、総合カタログ、データシート等最新版のカタログ、マニュアルに記載の内容を優先して適用します。

アムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

製品に関するお問い合わせ先	
お客様相談室	クイック 0120-919-066 オムロン
■フリーコロナ電話 0120-919-066 携帯電話・PHS・IP電話などでもご利用いただけませんので、下記の電話番号へおかけください。	
電話 055-982-5015(通話料がかかります)	
 オムロンFAクイックチャット www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/ 技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。 (i-Web メンバーズ限定)	
	
■営業時間：9:00～17:00（土曜日、日曜日、12月31日～翌年1月3日を除く） FAXやWebページでもお問い合わせいただけます。 FAX 055-982-5051 / www.fa.omron.co.jp	
■その他のお問い合わせ 納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。 オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。	
(x) 2024年12月	



1. Physical layer		2. Device ID	
Model	E3NX-FA51-IL3/FA54-IL3	Model	Device ID
Baud rate	COM3 (230.4kbps)	E3NX-FA51-IL3/ FA54-IL3	393217 (0x060001)
Minimum cycle time	1.1ms		
Process data length	4byte		
Vendor ID	612 (0x0264)		

3. Process data																																		
bit	7	6	5	4	3	2	1	0																										
PD0																																		
PD1																																		
PD2																																		
Assignment																																		
Detail																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">7</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">6</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">5</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Detection value *1</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">*2</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">"0" Fixed</td> <td style="vertical-align: top;">0: OFF 1: ON</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Switching Signal Channel 1 (Output 1)</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: OFF 1: ON</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Alarm: Connection Status</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: Connected (Amplifier units connected correctly) 1: Disconnected (Amplifier units connection abnormal)</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Alarm: Stable Status</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: Stable (No DPC error) 1: Unstable (DPC error present)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Switching Signal Channel 2 (Output 2)</td> <td style="vertical-align: top;">0: OFF 1: ON</td> <td style="vertical-align: top;">Alarm: Smart Verification (Settings)</td> <td style="vertical-align: top;">0: Not changed (No setting update detected) 1: Changed (Setting update detected)</td> <td style="vertical-align: top;">Alarm: Smart Verification (Operations)</td> <td style="vertical-align: top;">0: Not triggered (No user operation) 1: Triggered (User operation detected: Button press / External input / Write command via IO-Link communication)</td> <td style="vertical-align: top;">Warning</td> <td style="vertical-align: top;">Diagnostic output when the sensor cannot continue operation due to a recoverable factor such as a load short-circuit or a service data error</td> <td style="vertical-align: top;">Error</td> <td style="vertical-align: top;">Diagnostic output when the sensor has an internal error and replacement is needed</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	7	6	5	4	3	2	1	0	Detection value *1	*2	"0" Fixed	0: OFF 1: ON	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Switching Signal Channel 1 (Output 1)</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: OFF 1: ON</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Alarm: Connection Status</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: Connected (Amplifier units connected correctly) 1: Disconnected (Amplifier units connection abnormal)</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Alarm: Stable Status</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: Stable (No DPC error) 1: Unstable (DPC error present)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Switching Signal Channel 2 (Output 2)</td> <td style="vertical-align: top;">0: OFF 1: ON</td> <td style="vertical-align: top;">Alarm: Smart Verification (Settings)</td> <td style="vertical-align: top;">0: Not changed (No setting update detected) 1: Changed (Setting update detected)</td> <td style="vertical-align: top;">Alarm: Smart Verification (Operations)</td> <td style="vertical-align: top;">0: Not triggered (No user operation) 1: Triggered (User operation detected: Button press / External input / Write command via IO-Link communication)</td> <td style="vertical-align: top;">Warning</td> <td style="vertical-align: top;">Diagnostic output when the sensor cannot continue operation due to a recoverable factor such as a load short-circuit or a service data error</td> <td style="vertical-align: top;">Error</td> <td style="vertical-align: top;">Diagnostic output when the sensor has an internal error and replacement is needed</td> </tr> </table>	4	3	2	1	0	Switching Signal Channel 1 (Output 1)	0: OFF 1: ON	Alarm: Connection Status	0: Connected (Amplifier units connected correctly) 1: Disconnected (Amplifier units connection abnormal)	Alarm: Stable Status	0: Stable (No DPC error) 1: Unstable (DPC error present)	Switching Signal Channel 2 (Output 2)	0: OFF 1: ON	Alarm: Smart Verification (Settings)	0: Not changed (No setting update detected) 1: Changed (Setting update detected)	Alarm: Smart Verification (Operations)	0: Not triggered (No user operation) 1: Triggered (User operation detected: Button press / External input / Write command via IO-Link communication)	Warning	Diagnostic output when the sensor cannot continue operation due to a recoverable factor such as a load short-circuit or a service data error	Error	Diagnostic output when the sensor has an internal error and replacement is needed
7									6	5	4	3	2						1	0	Detection value *1	*2												
	"0" Fixed	0: OFF 1: ON																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Switching Signal Channel 1 (Output 1)</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: OFF 1: ON</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Alarm: Connection Status</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: Connected (Amplifier units connected correctly) 1: Disconnected (Amplifier units connection abnormal)</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Alarm: Stable Status</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0: Stable (No DPC error) 1: Unstable (DPC error present)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Switching Signal Channel 2 (Output 2)</td> <td style="vertical-align: top;">0: OFF 1: ON</td> <td style="vertical-align: top;">Alarm: Smart Verification (Settings)</td> <td style="vertical-align: top;">0: Not changed (No setting update detected) 1: Changed (Setting update detected)</td> <td style="vertical-align: top;">Alarm: Smart Verification (Operations)</td> <td style="vertical-align: top;">0: Not triggered (No user operation) 1: Triggered (User operation detected: Button press / External input / Write command via IO-Link communication)</td> <td style="vertical-align: top;">Warning</td> <td style="vertical-align: top;">Diagnostic output when the sensor cannot continue operation due to a recoverable factor such as a load short-circuit or a service data error</td> <td style="vertical-align: top;">Error</td> <td style="vertical-align: top;">Diagnostic output when the sensor has an internal error and replacement is needed</td> </tr> </table>	4	3	2	1	0	Switching Signal Channel 1 (Output 1)	0: OFF 1: ON	Alarm: Connection Status	0: Connected (Amplifier units connected correctly) 1: Disconnected (Amplifier units connection abnormal)	Alarm: Stable Status	0: Stable (No DPC error) 1: Unstable (DPC error present)	Switching Signal Channel 2 (Output 2)	0: OFF 1: ON	Alarm: Smart Verification (Settings)	0: Not changed (No setting update detected) 1: Changed (Setting update detected)	Alarm: Smart Verification (Operations)	0: Not triggered (No user operation) 1: Triggered (User operation detected: Button press / External input / Write command via IO-Link communication)	Warning	Diagnostic output when the sensor cannot continue operation due to a recoverable factor such as a load short-circuit or a service data error	Error	Diagnostic output when the sensor has an internal error and replacement is needed													
4						3	2	1	0	Switching Signal Channel 1 (Output 1)	0: OFF 1: ON	Alarm: Connection Status	0: Connected (Amplifier units connected correctly) 1: Disconnected (Amplifier units connection abnormal)	Alarm: Stable Status	0: Stable (No DPC error) 1: Unstable (DPC error present)																			
	Switching Signal Channel 2 (Output 2)	0: OFF 1: ON	Alarm: Smart Verification (Settings)	0: Not changed (No setting update detected) 1: Changed (Setting update detected)	Alarm: Smart Verification (Operations)					0: Not triggered (No user operation) 1: Triggered (User operation detected: Button press / External input / Write command via IO-Link communication)	Warning	Diagnostic output when the sensor cannot continue operation due to a recoverable factor such as a load short-circuit or a service data error	Error	Diagnostic output when the sensor has an internal error and replacement is needed																				

*1 The detection value output is treated as a 16-bit binary output, combining the upper 8 bits and the lower 8 bits. The detection value of the PD during the Emission OFF state is 0x7FFC when insufficient light intensity.

Index	Sub-Index	Name	Backup target *1*3	Format	Access	Length	Default value	Smart verification page indicator *2	Range	Remark
0	0	Direct Parameter Page 1	-	Record	R/W	16byte	-	-		
1	0	Direct Parameter Page 2	-	Record	-	-	-	-	Unused	
2	0	System Command	-	Integer	W	1byte	-	-	0x2E: Locator Start 0x2F: Locator Stop 0x81: Application Reset 0x82: Restore Factory Settings 0x83: Back-to-Box	Locator Start: The display and emitted light flash. Locator Stop: The display and emitted light stop flashing. Application reset: Returns the settable parameters except Tag information in Index 24 to 26 to the factory default state. Restore factory settings: Returns the settable parameters including Tag information in Index 24 to 26 to the factory default state. Back-to-box: Returns the settable parameters including Tag information in Index 24 to 26 to the factory default state. After execution, IO-Link communication is disconnected and then sensor operation stops and the state becomes waiting for the sensor to be removed from the IO-Link master.
3	0	Data Storage	-	Record	R/W	-	-	-		Use this when backing up and restoring settings between IO-Link masters. *3
13	1	Profile Characteristic	-	Integer	R	2byte	-	-	0x4000: Identification and Diagnosis	Indicates the types that E3NX-FA-IL3 supports as functions of IO-Link. *3
14	2	Profile Characteristic	-	Integer	R	2byte	-	-	0x8101: Locator	
15	3	Profile Characteristic	-	Integer	R	2byte	-	-	0x8103: TeachRecommended	
16	0	PDInput Descriptor	-	Octet	R	9byte	-	-	*3	
17	0	Vendor Name	-	String	R	64byte	-	-	OMRON Corporation	
18	0	Vendor Text	-	String	R	64byte	-	-	OMRON Corporation	
19	0	Product Name	-	String	R	64byte	-	-	Model	
20	0	Product ID	-	String	R	64byte	-	-	Model	
21	0	Product Text	-	String	R	64byte	-	-	Smart Fiber Amplifier Units	Sensor Type
22	0	Serial Number	-	String	R	8byte	-	-		
23	0	Hardware Version	-	String	R	4byte	-	-		
24	0	Firmware Version	-	String	R	4byte	-	-		
25	0	Application Specific Tag	○	String	R/W	32byte	1-0	Optional		
26	0	Function Tag	○	String	R/W	32byte	1-1	Optional		
27	0	Location Tag	○	String	R/W	32byte	1-2	Optional		
36	0	Device Status	-	Integer	R	1byte	-	-	0x00: Operating properly 0x01: Error 0x02: Error Connection Status Alarm Smart Verification Alarm (Settings/Operations) 0x04: EEPROM Error, Control Output2 short-circuit	
37	0	Detailed Device Status	-	Record	R	30byte	-	-	0x1000: Breakdown 0x6320: Parameter Error 0x7710: Control Output2 short-circuit	For details, refer to 5. Event function.
40	0	Process Data Input	-	Record	R	-	-	-		

 | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
--	--	----------------	-------------------------------------	---------	---------	-------	------------------------------------	------------	---	--	--
--|----|---|-------------------------------------|---|---------|-----|-------|-----------------------|-----|--|--
---|----|---|-------------------------------------|---|---------|-----|-------|------------|-----|--|--|---|----|---|-------------------------------------|---|---------|-----|-------|------------|-----|---|--
--|----|---|-------------------------------------|---|---------|-----|-------|------------|-----|---|--|---|----|---|-------------------------------------|---|---------|-----|-------|------------|-----|---|--|--|----|---|------------------------------------|---|---------| | 64
 | 0 | Vendor Command | - | Integer | W | 1byte | - | - | *4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | 0x01: 2Point Tuning / Position Tuning (1st Point)/Area threshold Low
0x02: 2Point Tuning / Position Tuning (1st Point)/Area threshold High
0x03: 2Point Tuning 2nd Point/Area threshold Low
0x04: 2Point Tuning 2nd Point/Area threshold High
0x05: Maximum Sensitivity Tuning (Area threshold Low)
0x06: Maximum Sensitivity Tuning (Area threshold High)
0x07: Full Auto Tuning / Maximum Sensitivity Tuning (Set up) | | |
 | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">65</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-3</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">When performing 2Point tuning, execute index 0x01 beforehand.
When performing 2Point tuning, execute index 0x02 beforehand.
When performing maximum sensitivity tuning, execute index 0x07 beforehand.
When performing maximum sensitivity tuning, execute index 0x08 beforehand.</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-4</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-5</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width:
10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 65 | 1 | Output1 Timer Mode | ○ | Integer | R/W | 1byte | 0x00 | 1-3 | When performing 2Point tuning, execute index 0x01 beforehand.
When performing 2Point tuning, execute index 0x02 beforehand.
When performing maximum sensitivity tuning, execute index 0x07 beforehand.
When performing maximum sensitivity tuning, execute index 0x08 beforehand. | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-4</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-5</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 66 | 2 | Output1 On-Delay/OneShot Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-4 | 1 to 9999 (Unit: 1ms)
 On-delay, One shot Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-5</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 66 | 3 | Output1 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-5 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width:
10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 1 | Output2 Timer Mode | ○ | Integer | R/W | 1byte | 0x00 | 1-6 | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 2 | Output2 On-Delay/OneShot Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-7 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | On-delay, One shot Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 3 | Output2 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-8 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table> | 68 | 0 | Digital Display (Display Selection) | ○ | Integer | R/W | 4byte | 0x00000000 | 1-9 | Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled | 0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table> | 69 | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | 65
 | | | | | | | | | | 1 | Output1 Timer Mode | ○
 | | | | | | | | | | Integer | R/W | 1byte
 | | | | | | | | | | 0x00 | 1-3 | When performing 2Point tuning, execute index 0x01 beforehand.
When performing 2Point tuning, execute index 0x02 beforehand.
When performing maximum sensitivity tuning, execute index 0x07 beforehand.
When performing maximum sensitivity tuning, execute index 0x08 beforehand. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td
rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-4</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-5</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 66 | 2 | Output1 On-Delay/OneShot Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-4 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | On-delay, One shot Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-5</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table
border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 66 | 3 | Output1 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-5 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 1 | Output2 Timer Mode | ○ | Integer | R/W |
1byte | 0x00 | 1-6 | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 2 | Output2 On-Delay/OneShot Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-7 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | On-delay, One shot Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 3 | Output2 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-8 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007:
Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table> | 68 | 0 | Digital Display (Display Selection) | ○ | Integer | R/W | 4byte | 0x00000000 | 1-9 | Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled | 0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table> | 69 | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | | | | | | | | | | | | | 66
 | | | | | | | | | | 2 | Output1 On-Delay/OneShot Time | ○ | | | | | | | | | | Integer | R/W | 2byte
 | | | | | | | | | | 10 | 1-4 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | On-delay, One shot Time | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">66</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output1 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-5</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table>
 | 66 | 3 | Output1 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-5 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 1 | Output2 Timer Mode | ○ | Integer | R/W | 1byte | 0x00 | 1-6 | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td>
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 2 | Output2 On-Delay/OneShot Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-7 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | On-delay, One shot Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 3 | Output2 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-8 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;
width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table> | 68 | 0 | Digital Display (Display Selection) | ○ | Integer | R/W | 4byte | 0x00000000 | 1-9 | Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled | 0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table> | 69 | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 66
 | | | | | | | | | | 3 | Output1 Off-Delay Time | ○
 | | | | | | | | | | Integer | R/W | 2byte | | | | | | | | | | 10 | 1-5 | 1 to 9999 (Unit: 1ms)
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | Off-delay Time | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Timer Mode</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-6</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width:
10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 1 | Output2 Timer Mode | ○ | Integer | R/W | 1byte | 0x00 | 1-6 | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td
rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 2 | Output2 On-Delay/OneShot Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-7 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | On-delay, One shot Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 3 | Output2 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-8 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width:
10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table> | 68 | 0 | Digital Display (Display Selection) | ○ | Integer | R/W | 4byte | 0x00000000 | 1-9 | Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled | 0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table> | 69 | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 67
 | | | | | | | | | | 1 | Output2 Timer Mode | ○ | | | | | | | | | | Integer | R/W | 1byte
 | | | | | | | | | | 0x00 | 1-6 | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | 0x00: Timer OFF
0x01: Off-delay Timer
0x02: On-delay Timer
0x03: One shot
0x04: On-off-delay Timer | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 On-Delay/OneShot Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-7</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">On-delay, One shot Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table></td></tr></table>
 | 67 | 2 | Output2 On-Delay/OneShot Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-7 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | On-delay, One shot Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table> | 67 | 3 | Output2 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-8 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table>
 | 68 | 0 | Digital Display (Display Selection) | ○ | Integer | R/W | 4byte | 0x00000000 | 1-9 | Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled | 0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table> | 69 | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 67
 | | | | | | | | | | 2 | Output2 On-Delay/OneShot Time | ○
 | | | | | | | | | | Integer | R/W | 2byte | | | | | | | | | | 10 | 1-7 | 1 to 9999 (Unit: 1ms)
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | On-delay, One shot Time
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">67</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">3</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Output2 Off-Delay Time</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">2byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">10</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-8</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">1 to 9999 (Unit: 1ms)</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">Off-delay Time</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table></td></tr></table>
 | 67 | 3 | Output2 Off-Delay Time | ○ | Integer | R/W | 2byte | 10 | 1-8 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | Off-delay Time | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table>
 | 68 | 0 | Digital Display (Display Selection) | ○ | Integer | R/W | 4byte | 0x00000000 | 1-9 | Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled | 0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table> | 69 | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 67 | | | | | | | | |
 | 3 | Output2 Off-Delay Time | ○ | | | | | | | | | | Integer | R/W | 2byte
 | | | | | | 10 | 1-8 | 1 to 9999 (Unit: 1ms) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | Off-delay Time | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">68</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Digital Display (Display Selection)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">R/W</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">4byte</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0x00000000</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">1-9</td> <td style="vertical-align: top; width: 10%;">Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder</td> </tr> <tr> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table></td></tr></table> | 68 | 0 | Digital Display (Display Selection) | ○ | Integer | R/W | 4byte | 0x00000000 | 1-9 | Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled
 | 0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table> | 69 | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 68
 | | | | | | | | | | 0 | Digital Display (Display Selection) | ○
 | | | | | | Integer | R/W | 4byte | 0x00000000 | 1-9 | Y=0: Solution Viewer Disabled
Y=1: Solution Viewer Enabled | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0x00000000: Threshold/Receiving light amount
0x0000Y001: Percentage
0x0000Y002: Peak and bottom
0x0000Y003: Bar display
0x0000Y004: Peak light amount
0x0000Y005: Channel number
0x0000Y007: Change finder | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">69</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">0</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Inverted Display (Display Reverse)</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">○</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top; width: 10%;">Integer</td> <td rowspan="2" style="vertical-align:</tr></table>
 | 69 | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 69 | | | | | | 0 | Inverted Display (Display Reverse) | ○ | Integer | | |
 | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |